

3 事業の実施計画と実施状況

事業計画	実施状況
<p>1 競技力向上事業（公1） 370,421千円（388,235千円） （1）鳥取県競技力向上対策事業に基づき、本県の競技力の向上を図る。</p> <p>①ジュニア育成のための競技者育成プログラム活用・実践事業 12,774千円（12,706千円） 一貫した理念や内容で組織的・計画的に継続して強化を図るために、平成23年度に各競技団体で作成した競技者育成プログラム（強化計画）に基づき、ジュニア指導者講習会及びカテゴリ別合同練習会を開催することにより、指導者資質の向上を図るとともに、一貫指導体制の定着とトップアスリートの発掘・育成・強化へとつなげる。</p> <p>②ジュニアクラブチーム等の育成・支援事業 4,200千円（4,000千円） 特定のジュニアクラブを指定し、クラブチームの育成・活性化・大会参加等について積極的な支援を行うことにより、本県の競技水準の維持向上の基盤を確立するとともに、優秀なジュニア選手の発掘及びジュニア層の強化支援を行う。</p> <p>③中学生選抜選手強化事業 6,775千円（6,774千円） 競技団体と中体連専門部が主体となり、県内の中学生から強化選手を選抜して事業を実施することにより、中長期的な選手育成と強化を図る。</p> <p>④高等学校運動部指定強化（合宿等支援）（特別指導者確保）（外部指導者支援【新規】）事業 19,774千円（11,247千円） ・各高等学校における運動部活動の振興、それに伴う学校の活性化を目的にして各競技の運動部を指定し、強化合宿等支援を行う。 ・指定校への指導者配置への支援を行うことにより、競技力の向上を図る。 ・各高等学校における指定運動部の外部指導者に対する支援を行うことにより、競技力の向上を図る。</p>	<p>競技力向上事業（公1） 343,874,974円</p> <p>35競技 11,502,188円 （陸上、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、スキー、スケート）</p> <p>18競技20クラブ 4,224,320円（25千円③より流用） （水泳2、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、レスリング、ハンドボール、自転車、相撲、フェンシング、ライフル射撃、ラグビーフットボール、山岳、カヌー2、空手道、ボウリング、スケート）</p> <p>17競技 6,435,502円 （陸上、水泳、サッカー、テニス、ホッケー、体操、新体操、ソフトテニス、卓球、相撲、ソフトボール、バドミントン、弓道、剣道、ゴルフ、スキー、スケート）</p> <p>17,861,428円</p> <p>合宿等支援事業 27校32競技80部 6,590,000円</p> <p>特別指導者確保事業 2校2競技2名 4,801,522円 鳥取城北高等学校 相撲 レンツェンドルジ・ガントウクス 鳥取敬愛高等学校 バドミントン 日野由希江</p> <p>外部指導者支援事業 14校 33名 6,469,906円</p>

<p>⑤特別ジュニア選手指定強化事業（旧）少年国体等選手指定強化事業 38,405 千円（35,039 千円） 各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。</p> <p>⑥指導者の育成事業 4,896 千円（4,846 千円） 全国トップレベルの指導者の元に派遣、又は国内外の優秀コーチを招へい訪問等行い、県内の指導者の指導力向上を図る。</p> <p>⑦大学部指定強化事業 600 千円（600 千円） 協定により大学運動部を指定し、強化事業を実施する。</p> <p>⑧社会人等選手指定強化事業（旧）成年国体等選手指定強化事業 23,033 千円（22,840 千円） 各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。</p> <p>⑨国体成年団体競技強化事業 3,333 千円（7,333 千円） 県内において高い競技力を持った社会人クラブチームを指定し、対外試合を中心とした県外遠征に対して補助を行う。</p> <p>⑩特別指定競技国体強化事業 22,454 千円（22,219 千円） 競技を指定して、県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することにより、国体等での成績向上を図る。</p> <p>⑪安全管理対策事業 1,799 千円（1,799 千円） 国体候補選手のスポーツ安全保険への加入を補助することにより、強化事業に専念できる体制を整える。</p>	<p>2 3 競技 37,728,410 円 （陸上、水泳、テニス、ボート、体操、レスリング、ハンドボール、自転車、卓球、相撲、馬術、フェンシング、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、山岳、アーチェリー、空手道、銃剣道、ゴルフ、スキー、スケート）</p> <p>1 6 競技 3,520,482 円 （陸上、水泳、サッカー、ボート、ホッケー、レスリング、セーリング、自転車ソフトテニス、相撲、バドミントン、ライフル射撃、山岳、カヌー、空手道、スキー）</p> <p>3 校 5 競技 500,000 円 （鳥取環境大学（陸上）、鳥取大学（ボート・弓道・ソフトテニス）米子工専（ヨット））</p> <p>2 5 競技 23,532,688 円（500 千円⑥より流用） （陸上、水泳、テニス、ボート、レスリング、自転車、卓球、相撲、馬術、フェンシング、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、山岳、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン、スキー、スケート、アイスホッケー）</p> <p>指定クラブ支援事業 1 競技 1 クラブ 3,333,000 円 アイスホッケー（米子アイスホッケークラブ） クラブチーム設立・支援事業 1 競技 1 クラブ バドミントン（チアフル鳥取）</p> <p>8 競技 24,566,507 円（2,113 千円⑭より流用） （サッカー、ホッケー、セーリング、ウエイトリフティング、ソフトテニス軟式野球、ソフトボール、カヌー）</p> <p>3 3 競技 9 9 2 人 1,495,651 円</p>
---	--

<p>⑫強化練習用消耗品等対策事業 16,243 千円 (16,134 千円) 国民体育大会に参加する上で、消耗品・使用料・作曲料・運搬料等において、その特殊性を考慮し補助を行う。</p> <p>⑬国体等強化備品整備 59,727 千円 (76,230 千円) 国体等強化備品整備及び廃棄委託料</p> <p>⑭優秀選手確保事業 3,098 千円 (3,098 千円) 成年期の競技力向上のために、県外の優秀選手を雇用する県内企業等に補助をする。</p> <p>⑮医・科学サポート事業 6,456 千円 (4,298 千円) ・スポーツ医科学講習会等事業 5,111 千円 (2,953 千円) 医事・栄養・ドーピングを含むトレーナー育成関係の講習会の開催や、栄養知識及び普及に関する講習会の開催のほか、筋力トレーニング等の充実・県外スポーツ診療関連施設への選手派遣を行い、マルチサポート体制の充実を図る。</p> <p>・メンタルサポート事業 (toto 補助事業) 1,345 千円 (1,345 千円) 鳥取大学・鳥取短期大学等と連携し、メンタル面のサポートが必要な競技を対象としたメンタルトレーニングを実施する。</p> <p>⑯目指せトップアスリート！！わかとりっこ育成事業 1,636 千円 (1,636 千円) スポーツに触れる機会を提供することで、興味を持つ子どもを一人でも多く発掘し、その後のジュニア育成・強化により、選手育成を図る。</p>	<p>10 競技 17,070,960 円 (828 千円⑥より流用) (水泳、ボート、体操、セーリング、自転車、馬術、山岳、カヌー、スキー、スケート)</p> <p>7 競技 63,969,408 円 (4,243 千円④⑤⑮より流用) (陸上、ボート、体操、セーリング、自転車、ソフトボール、カヌー)</p> <p>0 円 職業紹介 3 件 (採用 平成 28 年 4 月 1 日のため補助金は平成 28 年度予算で執行)</p> <p>15 競技 3,569,548 円 (陸上、水泳、サッカー、ボート、ホッケー、レスリング、セーリング、自転車相撲、バドミントン、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、スキー)</p> <p>○トレーナー養成講習会 第 1 回 平成 27 年 4 月 4 日 (土) 倉吉体育文化会館 18 名参加 第 2 回 平成 27 年 11 月 14 日 (土) 倉吉体育文化会館 22 名参加 第 3 回 平成 28 年 1 月 9 日 (土) 倉吉体育文化会館 21 名参加</p> <p>1,014,620 円 メンタルトレーニング講習会 第 1 回 平成 27 年 11 月 1 日 (日) 米子工業高校 開催 第 2 回 平成 27 年 11 月 7 日 (土) 米子工業高校 開催 第 3 回 平成 27 年 11 月 15 日 (日) 米子工業高校 開催 第 4 回 平成 27 年 12 月 13 日 (日) 米子工業高校 開催 第 5 回 平成 28 年 1 月 9 日 (土) 米子工業高校 開催 第 6 回 平成 28 年 2 月 6 日 (土) 米子工業高校 開催</p> <p>916,040 円 平成 27 年 8 月 30 日 (日) 錦海ボートコース 1 競技 (ボート) 平成 27 年 9 月 13 日 (日) 湊山公園周辺 2 競技 (カヌー、ボート) 平成 27 年 11 月 3 日 (火・祝) コカ・コーラウエストスポーツパーク 6 競技 (ホッケー、ラグビーフットボール、ライフル射撃、自転車、山岳、なぎなた)</p>
--	---

<p>⑰わかとり国体開催記念スポーツ振興事業 1,768 千円 (1,516 千円)</p> <p>ア オリンピック等出場選手激励事業 本県選手・本県出場選手に対し、激励金を交付する。</p> <p>イ 情報収集活動事業 国体で入賞が期待される競技の指導者等を各種大会等へ派遣し、全国の競技力等の調査・分析を行うための経費を助成する。</p> <p>ウ 強化用消耗品・備品等整備事業 県の競技力向上対策事業費で措置されていない消耗品及び備品購入のための経費を競技団体に助成する。</p> <p>エ スポーツ大会開催事業 加盟団体が主催する全国大会又は会長が承認した大会の経費の一部を助成する。</p> <p>オ 高校部指定強化事業 県内高校の指定運動部に対して、強化を行うための活動経費を助成する。</p> <p>カ 企業等優秀スポーツクラブ激励事業 クラブチームに対し激励金を交付する。</p> <p>キ 国民体育大会入賞奨励金支給事業 国民体育大会において入賞した競技(種別)に対し報奨金を支給する。</p> <p>ク 強化推進費 鳥取県体育協会が競技力向上を推進していくために必要となる経費を助成する。</p>	<p>1,511,872 円 該当者がいないため未実施</p> <p>2 競技(3 事業) 自転車 2、セーリング 124,000 円</p> <p>実態として県費対応できているため未実施</p> <p>該当大会がないため未実施</p> <p>6 校 8 競技 9 部 270,000 円 (鳥取商業高校 ボート部、八頭高校 剣道部、境高校 サッカー部、境高校 ハンドボール部男子、境高校 ハンドボール部女子、鳥取敬愛高校 バドミントン部、倉吉北高校 ゴルフ部、倉吉北高校 バスケットボール部 米子松陰高校 剣道部)</p> <p>該当クラブチームがないため未実施</p> <p>1 2 競技 360,000 円 (陸上、水泳、ボート、レスリング、セーリング、自転車、相撲、弓道 山岳、カヌー、アーチェリー、スキー)</p> <p>2 競技 674,000 円 (相撲、ライフル) ミニ展示事業に係る経費等 83,872 円</p>
<p>⑱賛助会費事業 3,000 千円 (0 千円)</p>	<p>乳酸測定器購入 85,163 円 柔道連盟へ交付 100,000 円</p>
<p>⑲強化推進事業 23,200 千円 (21,351 千円) 競技団体との連絡・調整・指導等</p>	<p>19,848,393 円 競技団体とのヒアリング実施等 2,286,827 円 競技スポーツ推進費 1,253,122 円 委託事業人件費 16,308,444 円</p>

(2) 国体予選会の開催及び国体等の選手団派遣を行う。

①国体予選会の開催 2,758 千円 (2,758 千円)

国体選手選考のための県予選会の開催を競技団体へ委託する。

②中国ブロック大会及び全国予選会への選手団派遣

18,146 千円 (32,235 千円)

主に鳥取県で開催される国民体育大会中国ブロック大会及び西日本(予選)で開催予定の全国予選会へ選手団を派遣する。

期 日 平成27年5月～12月

会 場 鳥取県内の各会場等

競技種目 水泳(水球)他35競技

③第70回本国体及び第71回冬季大会への選手団派遣

46,650 千円 (63,430 千円)

・和歌山で開催される会期前・本国体に選手団を派遣する。

(本国体)

期 日 平成27年9月26日～10月6日(会期前実施競技は平成27年9月6日～9月26日)

競技種目 陸上競技他36競技

・第71回冬季大会に選手団を派遣する

(スキー競技)

期 日 平成28年2月20日～2月23日

場 所 岩手県

(スケート競技)

期 日 平成28年1月27日～1月31日

場 所 岩手県

(アイスホッケー競技)

期 日 平成27年1月27日～1月31日

場 所 岩手県

国体選手選考のための県予選会を競技団体へ委託 40競技団体
2,672,396円

国民体育大会中国ブロック大会 14,964,346円

期 日 平成27年5月24日(日)～8月30日(日) 32競技

冬 季 平成27年12月12日(土)～12月13日(日) 1競技

会 場 鳥取県内の各会場等

競技種目 水泳(水球)他32競技

※14競技41種目ブロック大会突破

・フィギュアスケート競技全国予選会

期 日 平成27年12月6日(日)

会 場 滋賀県 滋賀県立アイスアリーナ

※第71回国民体育大会冬季大会フィギュア競技：成年女子出場

和歌山県を中心に開催される本大会に選手団を派遣 43,598,257円

(会期前大会)

期 日 平成27年9月6日(日)～平成27年9月13日(日)

競技種目 水泳、体操、セーリング

(本大会)

期 日 平成27年9月22日(火)～平成27年10月6日(火)

競技種目 陸上 他26競技出場

※天皇杯40位 競技得点322.5点(2年連続の300点越え)

(スキー競技)

期 日 平成28年2月20日～2月23日

場 所 岩手県 八幡平市周辺

(スケート競技)

期 日 平成28年1月27日～1月31日

場 所 岩手県 盛岡市、二戸市周辺

(アイスホッケー競技)

期 日 平成27年1月27日～1月31日

場 所 岩手県 盛岡市、花巻市周辺

(3) 競技力向上のための指導者確保事業 10,920 千円 (10,474 千円)
 ①鳥取県の競技力向上のため、優秀な指導者を確保し、指導体制の充実を図るとともに、専門性を生かしながらトップアスリートの育成を図る。

(4) JOC 競技別強化拠点 (セーリング) 整備等事業 (旧) 集まれ! トップアスリート合宿誘致プロジェクト事業
 ①チャーター艇の整備・コーチングスタッフの確保
 4,856 千円 (25,672 千円)

JOC 競技別強化センターとして認定を受けた境港公共マリーナにおける競技力向上のための機能や利便性の向上を図るために必要な施設・設備を整備する。

(5) 布勢総合運動公園・電光掲示板整備事業 33,920 千円 (0 千円)
 布勢陸上競技場の電光掲示板をアナウンス用テロップ表示、要約筆記などに使える字幕システムや手話の映像を直接に映像として流すなど、聴覚障がい者対応の掲示板として機能の充実を図る。
 ※総事業費 (繰越明許費) 84,800 千円
 (平成 27 年度予算 33,920 千円、平成 28 年度予算 50,880 千円)

2 生涯スポーツ推進事業 (公 1) 30,461 千円 (25,258 千円)

① 体協表彰の実施 1,665 千円 (1,915 千円)
 スポーツ振興を図るため、表彰規程に基づき本県スポーツの発展に功績のあった者、優秀な選手を育成した指導者、全国大会等で優秀な成績を挙げた選手について、選考委員会の審議により表彰者を決定し、表彰する。

期 日 平成 28 年 2 月下旬
 場 所 白兔会館
 表彰内訳 体育功労章 若干名
 優良団体賞 数団体
 優秀指導者賞 若干名
 特別賞 国際大会出場者等
 スポーツ賞 全国大会等上位入賞
 スポーツ敢闘賞 全国大会等下位入賞
 スポーツ奨励賞 全国規模大会入賞者

体育指導員 2 名 (ホッケー、セーリング) 配置 10,118,449 円

体育指導員 (コーチングスタッフ) 1 名配置 4,703,882 円
 ※第 70 回国民体育大会 4 位入賞

25,031,464 円
 ・布勢総合運動公園大型映像表示装置更新工事契約
 (有)片山電機 62,532,000 円

2 生涯スポーツ推進事業 (公 1) 28,700,244 円

体協表彰の実施 1,563,766 円
 期 日 平成 28 年 2 月 27 日 (土)
 場 所 白兔会館

表彰内訳	体育功労章	3 名
	優良団体賞	2 団体
	優秀指導者賞	3 名
	特別賞	6 名
	スポーツ賞	個人 50 名・団体 18 チーム
	スポーツ敢闘賞	個人 30 名・団体 17 チーム
	スポーツ奨励賞	個人 35 名・団体 4 チーム

② 大韓民国江原道とのスポーツ交流

4,180千円(7,324千円)(県補助1,540千円)

本県体育協会と江原道体育会との協定(2001年11月6日協定)に基づき、両県道のスポーツ交流を行い、競技力の向上と友好親善を図る。

27年度は大韓民国江原道へ鳥取県選手団を派遣する。

- ・スポーツ交流大会 3競技(アーチェリー(男女)、バドミントン(男女)、ホッケー(女子))

期 日 平成27年12月4日～12月8日(予定)

参加者 3競技の監督、選手、体協役員等

鳥取県—江原道スポーツ交流事業 過去交流大会

回数	期 日	場 所	参加人数	
			鳥取県	江原道
第1回大会	平成13年11月5日～9日	春川市	24名	29名
第2回大会	平成14年6月24日～27日	米子市	43名	33名
第3回大会	平成15年11月10日～13日	東草市	34名	38名
第4回大会	平成16年7月26日～29日	大山町	40名	31名
第5回大会	平成17年7月26日～29日	江陵市	33名	37名
第6回大会	平成18年7月25日～28日	米子市	46名	37名
第7回大会	平成19年12月4日～7日	原州市	36名	43名
第8回大会	平成20年11月18日～21日	鳥取市	49名	36名
第9回大会	平成21年12月4日～8日	東海市	41名	49名
第10回大会	平成22年12月3日～7日	鳥取市	41名	35名
第11回大会	平成23年12月2日～6日	春川市	38名	38名
第12回大会	平成24年11月30日～12月4日	米子市	56名	37名
第13回大会	平成25年11月29日～12月3日	春川市	42名	47名
第14回大会	平成26年11月28日～12月2日	米子市	57名	41名

③ 第16回県民スポーツ・レクリエーション祭の開催(県共催事業)
7,828千円(8,086千円)

広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を全県的な規模で実践する場を提供することにより、県民一人一人に参加意欲を喚起し、県内各地で生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の活性化を進める。

大韓民国江原道とのスポーツ交流 3,069,847円

スポーツ交流 3競技

実施競技 アーチェリー(高校男女)、バドミントン(高校男女)、ホッケー(高校女子)

期 日 平成27年12月11日(金)～12月15日(火)

開催場所 大韓民国江原道

参加者 鳥取県選手団40名

第16回県民スポーツ・レクリエーション祭の開催 7,688,924円

・夏季大会 3種目
期 日 平成27年8月29日～30日
会 場 東部地区中心に全県で開催

・秋季大会 32種目
期 日 平成27年10月24日～25日
会 場 東部地区中心に全県で開催

・冬季大会 4種目
期 日 平成28年2月14日
会 場 東部地区中心に全県で開催

- ④ 公認スポーツ指導者養成講習会の開催（日体協委託事業）
1,687千円（419千円）
・指導員養成講習会 2競技（ソフトボール・バドミントン）
・上級指導員養成講習会 1競技（バレーボール）

- ⑤ 公認スポーツ指導者研修会の開催（日体協委託事業）
972千円（260千円）
スポーツ指導者研修会の開催 年2回

- ⑥ 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業 60千円（60千円）
・クラブ育成アドバイザーの配置
・未育成市町村への総合型地域スポーツクラブ設立に向けた普及・啓発活動
・育成指定クラブ連絡協議会の開催
・東中西各地区交流会の開催

夏季大会 3種目
期 日 平成27年8月29日～30日
会 場 どりドラパーク米子水泳場 他2会場
参加人数 991名（前年度1,121名）
秋季大会 32種目
期 日 平成27年10月24日～25日
会 場 コカコーラウエストスポーツパーク陸上競技場 他35会場
参加人数 8,877名（前年度8,833名）
冬季大会 4種目
期 日 平成28年2月11日（木）
会 場 大山ホワイトリゾート 他3会場
参加人数 906名（前年度1,243名）

- 公認スポーツ指導者養成講習会の開催 1,538,115円
・バレーボール競技 参加者20名
（平成27年9月12日～13日、26日（共通科目Ⅱ）、11月21日～23日（専門科目）の6日間で実施）
・バドミントン競技（11月7日～8日、12月19日～20日、23日）
・ソフトボール競技（12月13日、20日、23日、1月17日、23日）

- 公認スポーツ指導者研修会の開催 839,500円
第1回 平成27年9月6日（日）鳥取県民体育館 参加者数：98名）
第2回 平成27年12月6日（日）（倉吉体育文化会館 参加者数：121名）

- 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業 60,000円
鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
第1回 平成27年6月13日（土）（倉吉体育文化会館 17名参加）
第2回 平成28年3月12日（土）（ ” 12名参加）
鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会交流会
東部 平成27年8月9日（日）八幡広場 15名参加
西部 平成27年12月13日（日）南部町農業者トレーニングセンター 250名参加
中部 平成28年2月7日（日）北栄町B&G海洋センター 30名参加

<p>⑦アンチ・ドーピング教育・啓発事業（日体協委託事業） 227千円（227千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者、選手を対象とした講習会を開催する。 ・アンチ・ドーピングに関する啓発を行う。 <p>⑧スポーツ少年団の育成（日体協助成事業等）2,572千円（2,938千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会の開催 年1回 ・シニアリーダースクール・全国少年大会への派遣 ・組織整備強化事業の実施 <p>⑨スポーツ安全保険協会業務受託事業4,468千円（4,315千円）</p> <p>公益財団法人スポーツ安全協会と業務及び経費について協定を交わし、スポーツ安全保険業務を行う。</p> <p>⑩因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業 341千円（990千円）【施設基金継続】</p> <p>兵庫県但馬地区と鳥取県因幡地区の小学生・中学生による陸上競技の交流を目的とした対抗選手権大会の開催経費補助。</p> <p>⑪サッカースクール832千円【施設基金継続】（584千円）</p> <p>布勢総合運動公園において、元Jリーグ監督等を講師として、小学生を対象としたサッカー教室及びミニゲームを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：小学生100名 	<p>ドーピング講習会の開催 202,940円</p> <p>平成27年8月28日（金）とりぎん文化会館 41名（国体会期前結団式後） 平成27年9月16日（水）とりぎん文化会館 143名（国体結団式後）</p> <p>スポーツ少年団の育成 2,571,400円</p> <p>スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会 期 日 平成27年12月19日（土）～20日（日） 会 場 倉吉体育文化会館（参加者数：82名） シニアリーダースクールの派遣（0名） 全国少年大会への派遣（指導者1名、団員8名派遣） 組織整備強化事業の実施</p> <p>スポーツ安全保険業務 4,468,000円</p> <p>アマチュアスポーツ・文化・ボランティア・地域・指導活動を行う5名以上の社会教育関係団体に対し、団体活動中の事故及び通常経路往復中の事故の補償を行う保険の加入受け付け業務を行う。また、スポーツ安全保険の広報活動を行う。 協定期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>因幡・但馬ジオパーク地域交流事業の実施 242,270円</p> <p>期日 平成27年8月23日（日） 会場 コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場 参加者数 212名（監督・コーチ9名、選手203名） ※県の補助金（1/2）を受けて実施。</p> <p>サッカースクールの開催 828,970円</p> <p>事業目的 本県のサッカーの競技力向上、スポーツ振興と発展を目指す。 事業内容 元プロサッカー監督の都並敏史さんを講師に招き、ちびっこサッカー教室を実施。</p> <p>期 日 平成27年4月11日（土） 場 所 コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場 講 師 都並敏史（元ヴェルディ選手、元日本代表）他5名 参加者数 109名（10チーム）</p>
--	---

⑫ガイナレ鳥取支援事業【施設基金継続】501千円（1,001千円）
ガイナレ鳥取に対し、県体協としても可能な支援を行い、本県スポーツの充実を図るとともに地域活性化に寄与する。

⑬布勢スプリント開催事業【施設基金継続】601千円（601千円）
布勢総合運動公園において開催される「布勢リレーカーニバル兼スプリント挑戦記録会IN TOTTORI」に各種目のトップアスリートを招待することにより、子どもたちに夢や感動を提供することに寄与する。

⑭（新規）2020東京オリパラ・世界選手権合宿誘致事業
【施設基金新規】4,527千円（0千円）

ガイナレ鳥取への支援 500,108円
オフィシャルスポンサーとして支援

布勢スプリントの開催 600,108円
事業目的 本県の陸上競技の記録向上、又スポーツ振興と発展を目指す。
事業内容 平成27年10月18日（日）に開催された「布勢スプリント2015」の開催にあたり、一般財団法人鳥取県陸上競技協会へ招待選手の交通費等を補助。

主な招待選手 ■男子100m
小谷優介、九鬼 巧、桐生祥秀、大瀬戸一馬
■男子110H
佐藤大志、西澤真徳
■女子100m
土井杏南、和田麻希、北風沙織、世古 和
■女子100H
青木益未、伊藤愛里、

2020東京オリパラ・世界選手権合宿誘致への支援 4,526,296円
鳥取市東京オリ・パラキャンプ実施委員会の委員として誘致活動費を補助。

誘致実績

- ・卓球全日本ホープス（小学生）ナショナルチーム強化合宿
期 日 平成27年6月8日（月）
会 場 鳥取県民体育館
- ・ジャマイカ陸上チーム世界陸上北京大会事前キャンプ
期 日 平成27年8月8日（土）～18日（火）
会 場 コカ・コーラウエストスポーツパーク 陸上競技場

指定管理施設 運営状況一覧

平成28年3月31日現在

	公益事業					収益事業	合計
	鳥取県立 布勢総合運動公園	鳥取県立 鳥取産業体育館 鳥取県営 鳥取屋内プール	県立米子屋内プール 4月～10月 米子市皆生市民プール 11月～3月	鳥取県立 米子産業体育館	鳥取県立武道館	鳥取県立 倉吉体育文化会館	
利用人数 (計画)	1,139,004人 (1,175,000)	81,000人 67,000人 (80,500) (67,000)	83,351人 (37,960)	144,000人 (132,000)	110,000人 (110,000)	183,000人 (182,000)	1,807,355人 (1,784,460)
利用人数 (実績)	1,182,661人 (1,101,924)	94,829人 69,389人 (92,554) (63,582)	82,889人 (34,531)	133,390人 (127,710)	104,168人 (107,308)	188,506人 (193,155)	1,855,832人 (1,720,764)
利用収入等金額 (計画)	58,772,000円 (58,472,000)	33,970,000円 (33,670,000)	17,805,000円 (7,161,000)	30,801,000円 (30,390,000)	12,474,000円 (12,474,000)	18,810,000円 (18,510,000)	172,632,000円 (160,677,000)
利用収入等金額 (実績)	68,124,626円 (63,089,709)	32,055,552円 (32,614,193)	18,706,474円 (6,947,734)	31,234,535円 (29,788,354)	12,803,678円 (13,362,152)	21,721,135円 (20,137,844)	184,646,000円 (165,939,986)
県委託料 (予算)	273,806,000円 (273,806,000)	61,461,000円 (60,672,000)	25,077,000円 (45,900,000)	28,780,000円 (29,500,000)	65,426,000円 (64,963,000)	43,200,000円 (43,200,000)	497,750,000円 (518,041,000)
県委託料 (実績)	273,806,000円 (267,606,937)	61,461,000円 (60,672,000)	24,966,233円 (42,677,149)	28,780,000円 (29,500,000)	64,771,995円 (62,480,380)	43,200,000円 (43,200,000)	496,985,228円 (506,136,466)
米子市委託料 (予算)	— —	— —	25,289,000 —	— —	— —	— —	25,289,000 —
米子市委託料 (実績)	— —	— —	25,289,000円 —	— —	— —	— —	25,289,000 —
スポーツ (文化) 教室	【陸上】 陸上教室 I 他8教室 【体育館】 卓球初級教室 他21教室	【体育館】 テニス教室他12教室 【プール】 幼児水泳教室 他18教室	【プール】 幼児水泳教室他5教室 【トレーニングホール】 バドミントン教室 他13教室	【スポーツ教室】 体操・体育教室 他18教室 【短期教室】 バドミントン教室 他3教室	柔道教室 剣道教室 弓道教室 空手道教室 他5教室	【スポーツ教室】 ラージボール卓球教室 他13教室 【文化教室】 折り紙教室 他9教室	
イベント	・グランドゴルフ大会 ・ピンポン大会 ・サッカー教室 ・緑の感謝祭 他23イベント	・新春初泳ぎ ・テニスフェスタ ・花ショウブ展示会 ・アートの世界 他10イベント	イベントなし	・バウンドテニス大会 ・バドミントン大会	・地方青少年相撲錬成大会 ・小学生柔道大会 ・武道合同体験会 ・武道館鏡開き式 他8イベント	・体文祭 ・ファミリースポーツの日 ・クリスマスイベント ・月例バドミントン大会 他5イベント	

※カッコ内はH26年度

事業計画	実施状況																																																																																																									
3 施設関連事業（公1） ①鳥取県立布勢総合運動公園 年間施設利用見込み人数 1, 139, 004人 年間収入見込額 58, 772千円	平成27年度施設利用者数 1, 182, 661人 （平成26年度実績） （1, 101, 924人） 平成27年度収入額 68, 124, 626円 （平成26年度実績） （63, 089, 709円） ■スポーツ教室 <table border="1" data-bbox="1084 528 2128 1430"> <thead> <tr> <th>教室名</th> <th>期間</th> <th>延べ回数</th> <th>延べ人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>卓球初級</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>855</td><td></td></tr> <tr><td>卓球上級</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>1, 195</td><td></td></tr> <tr><td>トータルバランスヨガ午前</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>607</td><td></td></tr> <tr><td>シェイプアップエアロ</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>335</td><td></td></tr> <tr><td>ノルディックウォーキング</td><td>4月～7月</td><td>10</td><td>27</td><td></td></tr> <tr><td>エアロビクス&ストレッチ</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>712</td><td></td></tr> <tr><td>健康トレーニング</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>243</td><td></td></tr> <tr><td>ニュースポーツ</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>220</td><td></td></tr> <tr><td>ママ&ベビーのヨガリズム</td><td>4月～9月</td><td>15</td><td>77</td><td></td></tr> <tr><td>トータルバランスヨガ午後</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>450</td><td></td></tr> <tr><td>バドミントン</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>318</td><td></td></tr> <tr><td>野球Ⅱ</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>427</td><td></td></tr> <tr><td>エンジョイ・キッズ</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>514</td><td></td></tr> <tr><td>陸上Ⅰ</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>570</td><td></td></tr> <tr><td>野球Ⅰ</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>218</td><td></td></tr> <tr><td>チアバトンダンス</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>493</td><td></td></tr> <tr><td>トランポ・ロビックスジュニア</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>500</td><td></td></tr> <tr><td>陸上Ⅱ</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>639</td><td></td></tr> <tr><td>サッカー</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>802</td><td></td></tr> <tr><td>バドミントンジュニア</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>655</td><td></td></tr> </tbody> </table>	教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考	卓球初級	4月～2月	30	855		卓球上級	4月～2月	30	1, 195		トータルバランスヨガ午前	4月～3月	30	607		シェイプアップエアロ	4月～2月	30	335		ノルディックウォーキング	4月～7月	10	27		エアロビクス&ストレッチ	4月～2月	30	712		健康トレーニング	4月～2月	30	243		ニュースポーツ	4月～2月	30	220		ママ&ベビーのヨガリズム	4月～9月	15	77		トータルバランスヨガ午後	4月～1月	30	450		バドミントン	4月～1月	30	318		野球Ⅱ	4月～2月	30	427		エンジョイ・キッズ	4月～3月	30	514		陸上Ⅰ	4月～1月	30	570		野球Ⅰ	4月～1月	30	218		チアバトンダンス	4月～1月	30	493		トランポ・ロビックスジュニア	4月～1月	30	500		陸上Ⅱ	4月～1月	30	639		サッカー	4月～1月	30	802		バドミントンジュニア	4月～3月	30	655	
教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考																																																																																																						
卓球初級	4月～2月	30	855																																																																																																							
卓球上級	4月～2月	30	1, 195																																																																																																							
トータルバランスヨガ午前	4月～3月	30	607																																																																																																							
シェイプアップエアロ	4月～2月	30	335																																																																																																							
ノルディックウォーキング	4月～7月	10	27																																																																																																							
エアロビクス&ストレッチ	4月～2月	30	712																																																																																																							
健康トレーニング	4月～2月	30	243																																																																																																							
ニュースポーツ	4月～2月	30	220																																																																																																							
ママ&ベビーのヨガリズム	4月～9月	15	77																																																																																																							
トータルバランスヨガ午後	4月～1月	30	450																																																																																																							
バドミントン	4月～1月	30	318																																																																																																							
野球Ⅱ	4月～2月	30	427																																																																																																							
エンジョイ・キッズ	4月～3月	30	514																																																																																																							
陸上Ⅰ	4月～1月	30	570																																																																																																							
野球Ⅰ	4月～1月	30	218																																																																																																							
チアバトンダンス	4月～1月	30	493																																																																																																							
トランポ・ロビックスジュニア	4月～1月	30	500																																																																																																							
陸上Ⅱ	4月～1月	30	639																																																																																																							
サッカー	4月～1月	30	802																																																																																																							
バドミントンジュニア	4月～3月	30	655																																																																																																							

陸上上級	4月～3月	90	3,834	
ピラティス	4月～1月	30	723	
癒しのヒーリングヨガ	4月～2月	30	602	
フラダンス	4月～3月	30	294	
ジョギング	4月～11月	30	278	
障がい者トランポリン	4月～3月	10	57	
障がい者スポーツ	4月～10月	10	32	
ファンクショナルトレーニング午前	4月～2月	60	317	
ファンクショナルトレーニング午後	4月～2月	60	232	
テニス	4月～3月	205	8,729	
ランニングクリニック	12月～3月	15	172	

■イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
スポーツ	都並敏史ちびっこサッカー教室	1	109	
	布勢グラウンドゴルフ男女別個人戦	2	588	
	園長杯争奪グラウンドゴルフ大会	5	1,758	
	クライミング体験教室	2	20	
	布勢フレッシュ・グラスグラウンドゴルフ大会	1	344	
	ピンポン大会	3	116	
	ナイター記録会陸上競技大会	1	187	
	ナイターグラウンドゴルフミックスペア大会	1	166	
	ナイターグラウンドゴルフ大会	1	155	
	布勢ナイターサッカー大会	1	197	
	布勢親子ダブルス卓球大会	1	108	
	ボクシングエクササイズ体験教室	1	13	
	コーディネーション・トレーニング	2	78	
	ダイナミックストレッチ& コアトレーニングクリニック	5	55	
	MIPスポーツゲームズ in 鳥取	1	187	

自然体験	カブトムシ観察ウォーク	1	40	
	布勢の味覚発見 キノコ狩り	1	23	
地域交流	布勢フリーマーケット	2	37	1回は雨天中止
	布勢春の子ども祭り	1	1,400	3日間
	布勢秋の子ども祭り	1	550	3日間
	第10回緑の感謝祭イベント	1	500	
	第10回緑の感謝祭	1	5,431	

■体験学習プログラム

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
環境	堆肥の無料配布	3	200	7日間
自然遊び	ハンターハンター	1	102	
園芸	クリスマス寄せ植え教室	1	32	
	落ち葉でしおりを作ろう	1	56	
福祉	トレーニング体験（養護学校）	2	11	

■利用人数及び収入増減理由

人数：6月は、昨年度中国高校陸上競技選手権大会、布勢スプリントが開催されたが、今年度はそれに代わる大きな大会がなかったため、利用者数の減となった。

7月、8月は、自治体職員中国大会、全日本実業団バレーボール選手権大会、全国高校野球鳥取県大会、中国中学校陸上競技、バレーボール選手権大会の開催、国民体育大会中国ブロック大会ラグビー、サッカー競技、ジャマイカ合宿の開催があったため、利用者数の増となった。

9月は、昨年度中学校、高校陸上競技新人戦、秋季鳥取県高校野球大会が開催されたが、今年度はそれに代わる大きな大会がなかったため、利用者数の減となった。

12月は全日本レディースバドミントン競技大会、中国新人学生卓球選手権大会が開催されたので、利用者数増につながった。

1月は平成26年度より参加者数が多く、鳥取県高等学校新人バスケットボール、バレーボール大会が開催されたので、利用者数増につながった。

収入：7月は、平成26年度より有料の大会が多く、収入増となった。平成26年度8月は、台風上陸等による悪天候により大会が中止になるなど収入減となったが、今年度は、天候に左右されることがなかったため、収入増となった。

■事業実施状況

- ・職場体験等については、例年受け入れしている岩美高、高草中、湖東中に加えて、今年度は新たに中小企業団体中央会を通じて明治大学、鳥取大学のインターンシップの受け入れを行った。
- ・スポーツ教室に新たにママ&ベビーのヨガリズム教室、障がい者スポーツ教室を開設した。また、初の試みでシュガーナックルボクシングジムと連携し「ボクシングエクササイズ体験教室」の実施や、運動不足を解消するため「ダイナミックストレッチ&コアトレーニング」の実施。高齢者を対象とした「グラウンドゴルフ大会」を実施した。さらに、スポーツだけでなく自然を楽しむ「カブトムシ観察ウォーク」等多彩なイベントを開催し利用促進に努めた。
- ・障がい者スポーツの振興として、スペシャルオリンピックスの卓球練習会及び県の陸上指定強化コーチに職員を派遣した。
- ・トップアスリートから指導を受けることにより、子どもたちが夢や感動を得る機会を提供するため、「都並敏史サッカー教室」、「スポーツゲームズ in 鳥取」を開催した。
- ・子ども達がトップアスリートに触れることにより、夢や感動を与えられる機会を提供するため、2015布勢スプリントを開催した。
- ・鳥取県と鳥取市と鳥取陸上競技協会と連携し、世界陸上前のジャマイカチームの合宿を誘致し、運営に協力した。
- ・鳥取県と鳥取市と県卓球連盟と連携し、全日本ホープス合宿を誘致し、運営に協力した。
- ・鳥取県や関係団体と連携し、ホストタウン決定記念ジャマイカ鳥取2015（陸上選手）記念展示コーナー設置及び除幕式に協力した。
- ・鳥取県や関係団体と連携し、2020オリンピック、パラリンピックキャンプ誘致のための視察対応に協力した。
- ・県民体育館ロビーに、第2回ミニ展示「文化としてのスポーツ」と題して、「スポーツピンバッチ&国体参加章」の展示会を開催、第3回ミニ展示「わかとり国体未来

につなぐ30年前のあの感動」を開催、第4回ミニ展示「陸上競技のルーツを探る」を開催した。

■今後の取り組み等

- ・安心・安全な施設であるため、職員のスキルアップのための研修会を開催する。また、他団体が実施する各種研修会に積極的に参加する。
- ・収入増を図るため、追加イベントを計画し実施する。
- ・教室の参加者増を図るため、広報に力を入れる。
- ・全国、国際大会等の誘致を促進するため、県や各団体と連携を密にしていく。
- ・平成28年度、日本パラ陸上競技選手権大会開催にあたり、鳥取県や関係団体と連携しユニバーサルデザイン、多言語化等、施設整備をしていく。
- ・鳥取県や関係団体と連携しジャマイカ陸上選手にまつわる展示、記録映像等の上映を引き続き行う。
- ・オリンピックや世界大会等のための合宿地誘致に関係団体と協力していく。
- ・子ども達がオリンピックや有名選手に触れ合えるイベントを開催していく。
- ・照明器具をLEDに更新し、省エネ活動の推進、経費の削減をしていく
- ・施設の美化活動を強化する。

②鳥取県立鳥取産業体育館・鳥取県営鳥取屋内プール

年間施設利用見込み人数	体育館	81,000人
	プール	67,000人
	計	148,000人

年間収入見込額 33,970千円

平成27年度施設利用者数	体育館	94,829人
	プール	69,389人
	計	164,218人

(平成26年度実績) (156,136人)

平成27年度収入額	32,055,552円
(平成26年度実績)	(32,614,193円)

■スポーツ教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
バドミントン(月曜日)	4月～3月	30	423	
卓球(月曜日)	4月～3月	30	327	
高齢者スポーツ(火曜日)	4月～3月	37	209	

テニス（火曜日）	4月～3月	30	621	
テニス（水曜日）	4月～3月	23	511	
卓球（水曜日）	4月～3月	23	456	
ジュニア新体操（水曜日）	4月～3月	25	307	
いきいき健康（木曜日）	4月～3月	30	239	
バドミントン（木曜日）	4月～3月	30	557	
エアロビクス（金曜日）	4月～3月	28	423	
テニス（金曜日）	4月～3月	28	153	
障がい者スポーツ教室	4月～3月	10	62	
ワンコイン		2	3	
計		135	4,291	

■水泳教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
幼児（月曜日）	4月～3月	35	486	
幼児（木曜日）	4月～3月	35	437	
幼児（土曜日）	4月～3月	35	596	
小学生（月曜日）	4月～3月	35	943	
小学生（火曜日）	4月～3月	35	803	
小学生（木曜日）	4月～3月	35	829	
小学生（金曜日）	4月～3月	35	825	
小学生（土曜日）	4月～3月	35	809	
小中学生（土曜日）	4月～3月	35	659	
一般（月曜日）	4月～3月	35	310	
一般（木曜日）	4月～3月	35	314	
一般（金曜午前）	4月～3月	35	282	
一般（金曜午後）	4月～3月	35	165	
春季小学生	4月	5	48	
夏休み短期小学生①	7月～8月	10	284	
夏休み短期小学生②	7月～8月	10	258	

水球教室	4月～3月	51	622	
障がい者水中運動教室	4月～3月	20	112	
ワンコインレッスン	4月～3月	21	31	
計		572	8813	

■イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
文化	タイワンギク鑑賞会	1	170	5月開催
文化	花ショウブ展示会	1	300	6月開催
文化	花ショウブ株分け講習会	1	50	7月開催
文化	タマノカンザシ展	1	180	8月開催
文化	アートの世界 2015	1	400	9月開催
スポーツ	着衣泳講習会	1	4	7月開催
スポーツ	ジュニア新体操講習会	1	170	10月開催
スポーツ	バドミントン愛好者大会	1	28	12月開催
スポーツ	ローソンカップ小学生卓球大会	1	195	12月開催
スポーツ	新春初泳ぎ	1	122	1月開催
スポーツ	新春室内グラウンドゴルフ大会	1	79	1月開催
スポーツ	泳力検定	1	17	2月開催
スポーツ	テニスフェスタとっとり 2016	1	200	2月開催
その他	インドアフリーマーケット	1	300	3月開催

■利用人数及び収入増減理由

- ・体育館は、4月にマルゼン展示会、コミットリンク同人誌販売、6月に中国地区スポーツ推進委員研修会、8月に国体中国ブロック卓球及び同フェンシング大会、9月に新日本プロレス、プロレスリングノア、木の住まいフェア、日ノ丸産業等により利用者数は増となった。収入については、新規の展示会は入ったものの従来開催の展示会が年度後期にずれ込んだため、若干の減となった。
- ・プールは、一般利用・専用利用とも利用が多くあり、今年度は利用人数、収入とも増となった。

■事業実施状況

- ・第70回国民体育大会中国ブロック大会（卓球・フェンシング）に運営面で協力を行った。
- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピックで活躍する鳥取育ちのスポーツ選手を育てる「チーム鳥取！アスリート候補生の育成プログラム」に会場提供をしている。
- ・障がい者運動教室を体育館は月4回、プールは月2回開催し障がい者の体力・健康づくりに役立ててもらっている。+
- ・今年度のトップアスリート事業では、鳥取県体操協会と連携しジュニアを対象とした「ジュニア新体操講習会」（10月）、鳥取県テニス協会と連携して行う「テニスフェスタとっとり2016」（2月）を開催した。
- ・文化的事業（タイワングキ鑑賞会5月・花ショウブ特別展示会6月・タマノカンザシ展8月など）及び、スポーツ事業（着衣泳講習会7月）を継続実施。各イベントとも好評を得ている。
- ・11月に当館職員が講師となり、選手及び一般女性を対象にした体をセルフケアするための「フェイシャルセルフリンパセラピー体験教室」を11月に開催をしたところ好評を得た。次年度も継続開催していく考えである。

■地域貢献等

- ・6、7、8月に鳥取市及び八頭町の各小学校（河原第一小学校、瑞穂小学校、丹比小学校、散岐小学校）へ出向き、教師及び生徒に水泳出前指導を行い指導力の向上及び泳力向上に貢献した。
- ・河原第一小学校親子会、浜坂小学校親子会、世紀小学校親子会、城北小学校砂山児童クラブ、に職員を派遣し、ニュースポーツ（キンボール、スカットボールなど）の出前指導を行ない、地域の方に大変喜んでいただいている。ニュースポーツの指導は増加している。
- ・中部地区にある県総合型地域スポーツクラブにバドミントンのトップアスリート職員を派遣し、子ども達のレベルアップにつながるよう指導を行った。

■今後の取り組み等

- ・燃料費と電気代が支出の大半を占めるので、節減に努力する。
- ・これまで同様、展示会・イベント業者の定着に努力し収入確保に努めるとともに、新たな展示会・イベント開催を呼び込むために声掛けをしていく。
- ・自主財源において、第10回全日本レディースバドミントン大会開催の成功に向け、

大体育館の電灯を数十か所交換し、また正面玄関の階段が積雪時滑りやすいため、陸上競技場の廃材を利用した滑り止めを行うなどこれからも利用者が安心・安全・快適に施設を利用していただくことが重要と考え、アンケートを行い利用者の声を聴きながら職員一同努力していくことと、常に利用者目線に立った管理運営に努める。

③鳥取県営米子屋内プール（米子市皆生市民プール）

年間施設利用見込み人数 83,351人

年間収入見込額 17,805千円

平成27年度施設利用者数 82,889人

（平成26年度実績） (34,531人)

平成27年度収入額 18,706,474円

（平成26年度実績） (6,947,734円)

■スポーツ教室（鳥取県営米子屋内プール）

教室名	実施教室数 (クラス)	延べ回数	延べ人数	備考
バドミントン教室（初級）	3期(1)	23	107	
バドミントン教室（中級）	3期(1)	25	203	
バドミントン教室（上級）	3期(1)	24	130	
Jr.バドミントン教室	2期(1)	34	285	
3B体操教室	3期(1)	25	207	
わんぱく教室	2期(1)	15	208	
トライアスロン教室	3期(3)	75	1,200	

■スポーツ教室（米子市皆生市民プール）

教室名	実施教室数 (クラス)	延べ回数	延べ人数	備考
バドミントン教室（初級）	2期(1)	17	41	
バドミントン教室（中級）	2期(1)	15	119	
バドミントン教室（上級）	2期(1)	16	97	
Jr.バドミントン教室	2期(1)	36	343	
3B体操教室	2期(1)	15	116	
わんぱく教室	2期(1)	15	233	
トライアスロン教室	2期(3)	45	695	

■水泳教室（鳥取県営米子屋内プール）

教室名	実施教室数 (クラス)	延べ回数	延べ人数	備考
水泳教室（幼児）	2期（5.6）	80	1,282	
水泳教室（小中学生）	2期（20.21）	305	4,594	
水泳教室（成人）	2期（3.3）	45	517	

■水泳教室（米子市皆生市民プール）

教室名	実施教室数 (クラス)	延べ回数	延べ人数	備考
水泳教室（幼児）	2期（6.7）	100	1,509	
水泳教室（小中学生）	2期（21.21）	314	4,320	
水泳教室（成人）	2期（3.3）	45	428	

■利用人数及び収入増減理由

- ・前年度対比では、耐震改修工事のため、比較検討することは出来ない。本年11月1日に鳥取県と米子市との間で施設交換が行われ、米子市皆生市民プールとして新たなスタートを切った。計画対比では、利用人員460人減、収入面では901,474円増となった。これは、水泳教室及びスポーツ教室において、定員以上の申込があり、曜日・時間等を変更して申込者全員を教室参加して頂くための方策を取ったことが挙げられる。（水泳教室人員3,442人増、収入2,011,500円増、スポーツ教室2,136人増、231,500円増）

■事業実施状況

- ・平成25年以来の通年営業が出来、利用者の皆様にはサービスの提供ができた。
- ・鳥取県障がい者スポーツ協会と共催事業の「西部スポーツ教室」を年42回（毎週火曜日開催）を実施し、運動を通じ、心身の健康増進に貢献できた。また、第3回鳥取県障がい者水泳選手権大会を実施し、様々な障がいのある方でも参加できる大会を運営・実施した。
- ・水泳の普及活動の一環として着衣水泳（浮いて待て）講習会やBLS（心肺蘇生法及びAED）講習会を特定非営利活動法人皆生ライフセービングクラブと協力して実施し、

西部地区の小学校に出張講習会を行った。(6校約300名)また、兵庫県立千種高等学校の野外実習の一環としての水泳実習に職員を派遣し、海や水辺での安全な活動に協力した。

- ・(一財)鳥取県水泳連盟の選手コースの練習時間を一般の方と区別するため、土日祝祭日は、時間外の練習会場の提供を行った。
- ・トライアスロンの普及のため、県外の実業団チームの合宿の招へいや強化合宿の会場提供を行った。
- ・全日本トライアスロン皆生大会(トレーニングホール部分)及び全日本Challengedアクアスロン全国大会では、全館専用利用とし、県内外から参加される選手やボランティアの方に安心して施設を利用できる環境の提供と職員をボランティアとして派遣し、大会を無事に終了できる体制を取った。
- ・職員の専門性を活かし、競技団体が実施する競技会、競技力向上事業等に職員を派遣し本県のスポーツ振興に貢献した。その他あいサポーター講習会や自主研修を積極的に全職員が行うことにより、職員の資質向上に努めた。

■今後の取り組み等

平成27年11月1日より、米子市皆生市民プールとして新たにスタートした。また、3期目の指定管理を控え、今まで以上に施設の設置目的に沿った事業展開と安心安全な施設の提供、利用者の声、社会変化のニーズや課題を積極的に聞き入れ、利用者の増員ならびに、収入確保に努める。4月より、新たに5年間の指定管理となる。様々な事業展開と利用者へのサービスができるよう、職員一同利用者の立場に立った考え方を持てるように心がける。また、各種講習会やイベント等に出向き、施設の広報を行い、新たな利用者層の開拓に努める。

④鳥取県立米子産業体育館

年間施設利用見込み人数 144,000人

年間収入見込額 30,801千円

平成27年度施設利用者数 133,390人

(平成26年度実績) (127,710人)

平成27年度収入額 31,234,535円

(平成26年度実績) (29,788,354円)

■スポーツ教室

年間教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
体操・体育（月）低学年	4月～3月	40	412	
体操・体育（月）高学年	4月～3月	40	261	
体操・体育（木）年長	4月～3月	40	312	
体操・体育（木）低学年	4月～3月	40	378	
体操・体育（木）高学年	4月～3月	40	279	
器械体操（火、金）小学生	4月～3月	80	407	
新体操（水）年長、低学年	4月～3月	40	351	
新体操（水）高学年	4月～3月	40	178	
サッカー（月）低学年	4月～3月	40	653	
サッカー（月）高学年	4月～3月	40	187	
サッカー（水）低学年	4月～3月	40	582	
サッカー（水）高学年	4月～3月	40	372	
女子サッカー（木）低学年	4月～3月	22	21	
女子サッカー（木）高学年	4月～3月	40	77	
レスリング（金）低学年	4月～3月	40	139	
ボールルームダンス（月）大人	4月～3月	40	117	
フットサル（月）大人	4月～3月	40	258	
メタボ撲滅（火）大人	4月～3月	40	225	
リフレッシュヨガ（土）大人	4月～3月	40	253	
年間教室合計		782	5,462	

短期教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
バドミントン	5期	50	526	
バウンドテニス	5期	50	553	
エンジョイ卓球	5期	50	246	
ひまわり教室（年1期）	1期	9	55	
短期教室合計		159	1,380	

■イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
スポーツ	親善バウンドテニス大会 (館長杯)	1	36	平成27年 12月開催
スポーツ	親善バドミントン大会 (館長杯)	1	32	平成28年 1月開催

■利用人数及び収入増減理由

5月：メインアリーナでの研修会、サブアリーナでのハンドメイドのイベントと中会議室での展示会があった為、利用者数・収入ともに増加。

7月：体操競技大会、ソフトバレーボール大会の開催と、忘れ物・リサイクル品販売会、エコフェスタ、住宅展示会等、来館者数が多いイベントが多かった為、利用者数増加。

8月：中国五大学体操競技大会、ミニバスケットボール大会の開催がなかった事と、中会議室での展示会がなかった為、収入減少。

11月：Vプレミアリーグ（バレーボール）の開催があった為利用者数、収入共に増加。

■事業実施状況

- ・上記スポーツ教室、イベントを計画どおり実施した。
短期教室について、健康体操教室をエンジョイ卓球教室にかえたところ、参加者数が増加した。（第3期教室より）

■今後の取り組み等

- ・今年度、展示会・イベントを開催した業者に、来年度以降も予約をいただき、業者の定着につながるよう取り組む。また、新しい業者に対する展示会・イベント開催の誘致も継続して行う。

開催日について、業者が希望する日時が空いていない場合は、他に希望する日時がないかを確認する。こちらからも他の空いている日時を提案し、いただいた予約を逃がさないようにする。

- ・島根スサノオマジックとの連絡を密にし、Bリーグ公式戦を毎年開催してもらえるように日程調整を行う。

⑤鳥取県立武道館

年間施設利用見込み人数 110,000人

年間収入見込額 12,474千円

28年度もバスケットボール教室の開催（週1回）とBリーグ公式戦開催（平成29年1月）が決定した。

- ・バレーボール協会へVプレミアリーグ開催の働きかけを行い、収入の確保と広く県民の皆様にトップアスリートのプレーを体感する機会を提供する。
- ・スポーツ教室の参加者を増加させるため、案内チラシを米子市内小学校に配布を行う。

平成27年度施設利用者数 104,168人

（平成26年度実績） (107,308人)

平成27年度収入額 12,803,678円

（平成26年度実績） (13,362,152円)

■スポーツ教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
柔道教室	4月～3月	79回	1,553人	
剣道教室	4月～3月	78回	2,015人	
弓道教室	4月～3月	76回	1,094人	
空手道教室	4月～3月	74回	2,667人	
なぎなた教室	4月～3月	77回	593人	
銃剣道教室	4月～3月	78回	146人	
相撲教室	4月～3月	39回	195人	
ゆったり運動教室	4月～3月	40回	346人	
のびのび運動教室	4月～3月	40回	386人	

■イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
スポーツ	鳥取県空手道指導者養成講習会	1回	80人	4月実施

スポーツ	鳥取県武術太極拳指導者養成講習会	1回	30人	6月実施
スポーツ	鳥取県小学生柔道大会	1回	400人	9月実施
スポーツ	鳥取県（鳥取市）地方青少年相撲錬成大会	1回	87人	6月実施 於：鳥取城北高校
スポーツ	鳥取県（米子市）地方青少年銃剣道錬成大会	1回	90人	7月実施
スポーツ	空手道教室級位審査会	4回	294人	6月、9月 12月、3月実施
スポーツ	鳥取県（鳥取市）地域社会柔道指導者研修会	1回	124人	11月実施 於：鳥取市武道館
スポーツ	鳥取県（米子市）地域社会弓道指導者研修会	1回	60人	11月実施
体験	第1回武道合同体験会	1回	1,814人	11月実施
スポーツ	鳥取県高校生弓道大会	1回	200人	12月実施
スポーツ	鳥取県小学生剣道大会	1回	600人	12月実施
スポーツ	鳥取県立武道館鏡開き式	1回	650人	1月実施

■利用人数及び収入増減理由

- ・6月は今年度の県高校総体が5月の開催日程だったこと、中国大会が開催されなかったために参加人数が減少した。
- ・8月は国体中国ブロック大会の開催（柔道・剣道・銃剣道・弓道）により参加人数が増加した。
- ・9月は昨年度実施された小学校運動会練習、大学合宿などがなく、参加人数が減少した。
- ・1月は暖房使用料の増加、昨年度開催されなかった中国高校空手道大会・弓道のインターハイ強化事業が開催されたため使用料が増加した。
- ・2月、3月は主道場照明改修工事があり、主道場が使用できなかったことにより人数、使用料ともに減少した。

人数：昨年度に比べると参加人数の多い大規模大会等が少なかったことに加え、1月から3月にかけて主道場の照明工事があり、人数が減少した。

収入：前期は減免となる大会が多かったが、境港市の体育館が耐震工事のため使用できなくなったため、境港市で活動する団体利用が増えたこともあり、微増となっていた。しかし、1月からの主道場照明工事で道場が使用できなくなったため、

結果的に収入が減少することとなった。

■事業実施状況

- ・上記スポーツ教室、イベントを計画どおり実施した。
- ・米子市内の中学校、東山中学校（7月6日から7月9日まで4日間）、弓ヶ浜中学校（7月7日から7月10日まで4日間）、福米中学校（9月14日から9月16日まで3日間）、3校から職場体験の受け入れを行った。
- ・各競技団体等の依頼により、職員を外部指導、審判等での派遣を行った。
- ・主道場照明工事が平成28年1月から3月まで行われるため、少しでも多くの方に施設を利用していただけるように、1月利用分から利用者抽選会を実施した。

■今後の取り組み等

- ・各教室の参加者を増加させるため、当館ホームページやメディアへの広報はもちろん、学校や公共施設等へのチラシ配布を行う。
- ・ホームページでの情報発信を充実させ、県内外からの大会・合宿の誘致を行い利用促進させるなど、広報の環境を整えリピーターを確保できるよう努める。
- ・県体育協会に加盟する武道団体から提供された情報等を生かした運営、情報発信を行い、さらなる武道の普及・振興を図る。
- ・職員の資質向上のための研修等への参加、資格の取得を積極的に行う。
- ・株式会社ローソンの支援を活用したイベントの開催を計画する。
- ・新規イベントとして開催した「武道合同体験会」が好評だったため、平成28年度も実施する。
- ・既存のイベント内容の見直しを行い、参加者の増加を目指す。
- ・新規教室（カンフー体操教室）、新規イベントを計画し、利用者の増加を図る。
- ・職場体験などの積極的な受け入れを行う。

4 施設関連事業（収1）

①鳥取県立倉吉体育文化会館

年間施設利用見込み人数 183,000人

年間収入見込額 18,810千円

平成27年度施設利用者数 188,506人

(平成26年度実績) (193,155人)

平成27年度収入額 21,721,135円

(平成26年度実績) (20,137,844円)

■スポーツ・文化教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
健康づくり	4月～3月	35	334	スポーツ教室
テニス夜	4月～3月	35	807	スポーツ教室
運動不足解消教室	4月～3月	35	515	スポーツ教室
テニス昼	4月～3月	35	504	スポーツ教室
ストレッチ・ジャズ体操	4月～3月	35	685	スポーツ教室
バドミントン	4月～3月	35	208	スポーツ教室
ラージボール卓球	4月～3月	35	1271	スポーツ教室
トランポリン	8月～9月	2	14	スポーツ教室
中部スポーツ	5月～12月	10	162	スポーツ教室
太極拳	5月～3月	35	259	スポーツ教室
シニアストレッチ	5月～9月	10	85	スポーツ教室
ベイベー親子教室	6月～7月	5	5	スポーツ教室
パットゲーム	1月～2月	5	39	スポーツ教室
ターゲットパードゴルフの集い	4月～3月	33	144	イベント
グラス・シルエット	4月～3月	20	179	文化教室
折り紙	4月～3月	44	292	文化教室
着物着付け	4月～3月	23	113	文化教室
書道	4月～3月	23	160	文化教室
パソコン	4月～3月	44	723	文化教室
一歩前進パソコン	4月～3月	44	276	文化教室
能楽教室	4月～3月	48	157	文化教室
フラワーアレンジメント	4月～3月	12	139	文化教室
クリニカルアート	4月～3月	7	39	文化教室
英会話	4月～3月	80	495	文化教室

■イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
スポーツ	エンジョイテニスカップ	2	27	年3回予定
スポーツ	月例バドミントン大会	9	280	毎月1回予定
スポーツ	ファミリースポーツの日	1	300	6月6日
スポーツ	ラージボール卓球大会	1	41	3月19日
文化	夏休み文化教室	1	89	8月20日
文化	体文祭	1	900	10月10日～10月12日
文化	クリスマスイベント	1	118	12月23日
その他	軒下セール	2	—	6月6日 12月23日
その他	県民の日プレゼン企画	—	—	スローエアロビックの講習

■利用人数及び収入増減理由

- ・4月に利用者数が増えたのは利用件数が増加している。
- ・7月、8月、10月に収入が増えた理由は全日本ソフトボールクラブ女子選手権大会の開会式、国体中国ブロックバドミントン大会、就職フェア、大相撲倉吉場所などの大きい利用があったことがあげられる。
- ・3月に利用者が増えたのは確定申告会場になったため。

■事業実施状況

- ・利用者の皆さんに日頃の感謝をこめて「第8回スポーツと文化のまつり 体文祭」を定着させ文化団体と協力、当館の文化教室の作品やニュースで見る当館の一年の歩みを広く見ていただいた。また、招待券による「くじ引き」により楽しみが増加したと好評であった。文化教室の一つである能楽教室のパフォーマンスを初日に初めて開催した。
- ・受付でのスピーディーなお客様を待たせない、2人体制や総合案内を設け、利用者へのホスピタリティーある接遇を行っている。
- ・町中のオアシスとして環境問題にも配慮した「ウォーキングコース」「一坪花壇」「メ

<p>②倉吉自転車競技場の管理運営 285,428 千円 (4,926 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉自転車競技場の管理運営を特定非営利活動法人たかしろに委託する。 その他事務費 <p>※平成28年度インターハイに向けた競技場整備に関する業務</p> <p>※2020東京オリンピック及び2021関西ワールドマスターズゲームズ等に関わる合宿誘致等に向けた管理棟・その他周辺設備の整備に関する業務</p>	<p>ダカ保存」「メダカの里親探し」「軒下セール」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「あなたの町や村に行きます」にて「介護予防教室」、「認知症予防教室」「八屋ひまわりサロン」県内、市町村社協、倉吉包括支援センターへ出張指導に出向き地域貢献に協力し、利用促進に効果を発揮した。 施設を安全に使っていただくために応急手当指導員一人、応急手当普及員3人を配置し、万が一に備える体制を整え AED により命が助かって結果が良好であったことが嬉しい。 有料掲示板の継続により利用者の利便性と地域の活性化を目指している。 「月例バドミントン大会」「エンジョイテニス大会」「ターゲットバードゴルフ月例会」「ラージボール卓球大会」「託児保育」又、鳥取県障がい者スポーツ協会と共催で「中部スポーツ教室」を中部地区の核となるよう開催した。 毎月の職員会議で利用促進目標を定め、利用促進や結果の反省を次に結びつけるよう努力した。 <p>■今後の取り組み等</p> <ul style="list-style-type: none"> 2人体制の受付を継続するとともに、利用者の声を反映させ、より充実した体制を整えていく。 有料掲示板の広報等をさらに行い、収入増を目指すとともに地域活性化に尽力したい。 職員の資質向上のため、各種研修会への参加や各種資格の取得を促進する。 <p>276,130,399 円</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定非営利活動法人たかしろとの契約を継続。 4,075,744 円 その他事務費 4,804,875 円 平成28年度インターハイに向けた整備、大規模な大会及び国内外のトップチームの合宿の誘致により本県アスリートの競技力向上を図るため、倉吉自転車競技場の管理棟改築工事、トラック改修工事及び駐車場整備工事に係る契約を締結し、完了した。 <p>ア) 倉吉自転車競技場駐車場整備工事に係る請負契約 31,994,460 円</p> <p>イ) 倉吉自転車競技場管理棟改築工事</p>
---	--

- 5 自動販売機設置事業（収2）17,845千円（18,050千円）
 ・本会が管理する公1の施設に、利用者の利便性の向上を図るため、自動販売機を設置する。

施設名	収入予定額（千円）
布勢総合運動公園	9,595,000
鳥取産業体育館・鳥取屋内プール	2,500,000
皆生市民プール	1,500,000
米子産業体育館	1,250,000
武道館	3,000,000
計	17,845,000

(参考)

施設名	収入予定額（千円）
倉吉体育文化会館	2,000,000

- ・工事監理委託 4,860,000円
 - ・改築工事 181,039,320円
- ウ) 倉吉自転車競技場走路改修工事
- ・改修設計及び監理業務委託 4,104,000円
 - ・改修工事 45,252,000円
- (イトウについては、(公財)JKAより89,547千円の補助を受けた)

- 5 自動販売機設置事業（収2）19,306,186円
 ・本会が管理する公1の施設に、利用者の利便性の向上を図るため、自動販売機を設置する。

施設名	収入額（千円）
布勢総合運動公園	10,085,921
鳥取産業体育館・鳥取屋内プール	2,661,800
皆生市民プール	1,035,290
米子産業体育館	2,317,231
武道館	3,205,944
計	19,306,186

(参考)

施設名	収入額（千円）
倉吉体育文化会館	2,621,593

正味財産増減計算書

平成 27 年 4 月 1 日から 平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	(297)	(296)	(1)
基本財産受取利息	297	296	1
特定資産運用益	(7,131,178)	(7,127,917)	(3,261)
特定資産受取利息	5,178	1,917	3,261
特定資産運用益	7,126,000	7,126,000	
受取会費	(4,454,000)	(4,684,000)	(230,000)
賛助会員受取会費		150,000	150,000
受取会費	4,454,000	4,534,000	80,000
事業収益	(160,861,683)	(143,510,547)	(17,351,136)
施設使用料収益	122,551,873	107,629,167	14,922,706
教室参加料収益	32,508,830	29,381,150	3,127,680
イベント収益	5,800,980	6,500,230	699,250
受取補助金等	(969,249,351)	(978,808,337)	(9,558,986)
受取地方公共団体補助金	126,649,407	117,691,574	8,957,833
その他委託料	7,030,615	5,128,988	1,901,627
市委託料	25,289,000		25,289,000
県委託料	793,109,896	848,601,949	55,492,053
受取補助金等振替額	17,170,433	7,385,826	9,784,607
受取負担金	(7,301,924)	(6,659,497)	(642,427)
受取負担金	7,301,924	6,659,497	642,427
受取寄付金	(0)	(300,000)	(300,000)
受取寄付金		300,000	300,000
雑収益	(24,103,299)	(22,835,294)	(1,268,005)
受取利息	646	463	183
雑収益	2,174,874	2,120,148	54,726
自販機手数料	21,927,779	20,714,683	1,213,096
経常収益計	1,173,101,732	1,163,925,888	9,175,844
(2) 経常費用			
事業費			
事業経費	(1,056,580,262)	(1,066,897,675)	(10,317,413)
給料手当	169,657,680	162,339,883	7,317,797
賃金	9,203,090	8,202,570	1,000,520
福利厚生費	46,675,483	36,433,282	10,242,201
役員報酬	1,558,439	2,623,403	1,064,964
職員手当	82,638,808	76,781,768	5,857,040
旅費交通費	57,200,569	73,156,235	15,955,666
通信運搬費	2,706,309	2,883,710	177,401

(単位：円)

科 目		当 年 度	前 年 度	増 減
減	償 却 費	8,894,269	9,343,537	449,268
消 耗 品	費	23,611,290	20,564,917	3,046,373
修 繕	費	26,386,651	20,084,821	6,301,830
印 刷 本	費	5,133,525	3,975,298	1,158,227
燃 料	費	22,168,651	21,996,228	172,423
光 熱 水 料	費	114,977,413	110,745,256	4,232,157
賃 借 料	費	5,474,456	6,512,368	1,037,912
保 險 料	費	3,056,687	10,700,342	7,643,655
租 税 公 課	費	22,604,910	21,360,245	1,244,665
報 償 費	費	7,074,827	7,769,222	694,395
食 糧 費	費	592,682	2,349,215	1,756,533
手 数 料	費	6,428,734	5,942,804	485,930
委 託 料	費	204,322,012	202,429,343	1,892,669
負 担 金 補 助	費	235,991,297	259,019,638	23,028,341
広 告 費	費	222,480	222,480	
備 品 購 入 費	費		1,461,110	1,461,110
事 業 費 計		1,056,580,262	1,066,897,675	10,317,413
管 理 費				
役 員 報 酬	費	5,722,758	5,547,612	175,146
給 料 手 当	費	50,553,770	44,442,592	6,111,178
福 利 厚 生 費	費	15,160,417	10,486,033	4,674,384
賃 金	費	625,120	639,280	14,160
職 員 手 当	費	23,427,384	21,262,036	2,165,348
旅 費 交 通 費	費	1,765,773	658,300	1,107,473
通 信 運 搬 費	費	511,239	653,343	142,104
減 価 償 却 費	費	314,111	283,483	30,628
消 耗 品 費	費	1,366,525		1,366,525
修 繕 費	費	119,643		119,643
印 刷 本 費	費	826,311	1,013,492	187,181
燃 料 費	費	63,090		63,090
光 熱 水 料 費	費	233,437	398,400	164,963
賃 借 料 費	費	2,760,384	2,489,884	270,500
保 險 料 費	費	108,670	3,453,270	3,344,600
租 税 公 課	費	269,194	146,700	122,494
支 払 負 担 金	費		1,331,976	1,331,976
報 償 費	費	48,100	62,000	13,900
食 糧 費	費	137,251	111,956	25,295
手 数 料	費	1,307,122	341,700	965,422
交 際 費	費	96,300	84,743	11,557
委 託 料	費	490,449	39,396	451,053

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
負 担 金 補 助	803,167		803,167
管 理 費 計	106,710,215	93,446,196	13,264,019
経 常 費 用 計	1,163,290,477	1,160,343,871	2,946,606
評価損益等調整前当期経常増減額	9,811,255	3,582,017	6,229,238
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	9,811,255	3,582,017	6,229,238
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
受取補助金等振替額	(18,253,875)	(0)	(18,253,875)
受取補助金等振替額	18,253,875		18,253,875
経 常 外 収 益 計	18,253,875	0	18,253,875
(2) 経 常 外 費 用			
固 定 資 産 廃 棄 損	(18,253,875)	(471,524)	(17,782,351)
建 物 廃 棄 損	18,253,875		18,253,875
器 具 備 品 廃 棄 損		258,129	258,129
無 形 固 定 資 産 廃 棄 損		213,395	213,395
経 常 外 費 用 計	18,253,875	471,524	17,782,351
当 期 経 常 外 増 減 額	0	471,524	471,524
税引前当期一般正味財産増減額	9,811,255	3,110,493	6,700,762
法人税、住民税及び事業税	0	201,000	201,000
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	9,811,255	2,909,493	6,901,762
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	55,979,275	53,069,782	2,909,493
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	65,790,530	55,979,275	9,811,255
指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
受 取 補 助 金 等	(317,325,569)	(23,829,596)	(293,495,973)
受取地方公共団体補助金	189,964,569	20,952,596	169,011,973
受 取 民 間 補 助 金	93,441,000	2,877,000	90,564,000
受 取 民 間 助 成 金	33,920,000		33,920,000
特 定 資 産 運 用 益	(296,070)	(296,070)	(0)
特 定 資 産 受 取 利 息	296,070	296,070	
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	(35,424,308)	(7,385,826)	(28,038,482)
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	35,424,308	7,385,826	28,038,482
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	282,197,331	16,739,840	265,457,491
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	640,132,942	623,393,102	16,739,840
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	922,330,273	640,132,942	282,197,331
正 味 財 産 期 末 残 高	988,120,803	696,112,217	292,008,586

貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	1,068,050	1,509,156	441,106
預 金	234,732,482	168,462,570	66,269,912
未 収 金	95,970,751	7,164,684	88,806,067
前 払 金	188,137	144,489	43,648
前 払 費 用	1,510,430	1,510,430	
仮 払 金	517,122		517,122
流 動 資 産 合 計	333,986,972	178,791,329	155,195,643
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
指 定 基 本 財 産 定 期 預 金	500,000	500,000	
一 般 基 本 財 産 定 期 預 金	687,988	687,988	
基 本 財 産 合 計	1,187,988	1,187,988	0
(2) 特 定 資 産			
運 営 基 盤 強 化 基 金	58,630,000	58,630,000	
わかとり国体開催記念基金	503,012,414	502,756,344	256,070
施設基金造成積立資産	4,348,500	3,222,921	1,125,579
県民スポーツ振興事業積立	9,288,837	5,530,000	3,758,837
布勢電光掲示板整備資産	8,888,536		8,888,536
指定特定資産建物	197,078,412	18,253,875	178,824,537
指定特定資産構築物	114,630,432	30,506,192	84,124,240
指 特 資 ・ 什 器 備 品	920,262	147,366	772,896
電 話 加 入 権	152,880	152,880	
無 形 固 定 資 産		20,444	20,444
建 設 仮 勘 定	25,000,000	20,572,920	4,427,080
特 定 資 産 合 計	921,950,273	639,792,942	282,157,331
(3) そ の 他 固 定 資 産			
構 築 物	1,151,125	1,299,625	148,500
車 両 運 搬 具	1	78,464	78,463
什 器 備 品	3,069,155	4,091,448	1,022,293
無 形 固 定 資 産	1,041,984	1,480,032	438,048
そ の 他 固 定 資 産 合 計	5,262,265	6,949,569	1,687,304
固 定 資 産 合 計	928,400,526	647,930,499	280,470,027
資 産 合 計	1,262,387,498	826,721,828	435,665,670
負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	224,278,487	84,027,738	140,250,749
前 受 金	3,330,930		3,330,930
預 り 金	11,172,363	4,404,180	6,768,183

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
仮 受 金	25,792,084	27,045,033	1,252,949
未 払 法 人 税 等	285,000	201,000	84,000
未 払 消 費 税 等	6,633,311	11,232,300	4,598,989
流 動 負 債 合 計	271,492,175	126,910,251	144,581,924
2 固 定 負 債			
リ ー ン 債 務	2,774,520	3,699,360	924,840
固 定 負 債 合 計	2,774,520	3,699,360	924,840
負 債 合 計	274,266,695	130,609,611	143,657,084
正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
指 定 正 味 財 産 合 計	922,330,273	640,132,942	282,197,331
(内 基 本 財 産 へ の 充 当 額)	(500,000)	(500,000)	0
(内 特 定 資 産 へ の 充 当 額)	(921,830,273)	(639,632,942)	282,197,331
2 一 般 正 味 財 産	65,790,530	55,979,275	9,811,255
(内 基 本 財 産 へ の 充 当 額)	(687,988)	(687,988)	0
(内 特 定 資 産 へ の 充 当 額)	(120,000)	(160,000)	40,000
正 味 財 産 合 計	988,120,803	696,112,217	292,008,586
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	1,262,387,498	826,721,828	435,665,670


監査報告書

公益財団法人 鳥取県体育協会
代表理事 油野利博 様

平成28年 5月25日

公益財団法人 鳥取県体育協会

監事

西村照子 

監事

西村照子 

私たち監事は、平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日までの事業年度の理事の業務の執行状況及び財産の状況を監査いたしました。その結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を監査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関しては、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として	1,068,050	
預金	普通預金			
	山陰合同銀行鳥取営業部	運転資金として	90,747,142	
	山陰合同銀行倉吉駅前出張所	運転資金として	2,830,552	
	山陰合同銀行福生出張所	運転資金として	93,822	
	鳥取銀行本店営業部	運転資金として	75,041,390	
	鳥取銀行湖山支店	運転資金として	23,172,299	
	鳥取銀行鳥取駅南支店	運転資金として	6,711,513	
	鳥取銀行倉吉中央支店	運転資金として	11,122,439	
	鳥取銀行米子営業部	運転資金として	13,003,851	
	鳥取銀行皆生通出張所	運転資金として	6,464,181	
	鳥取銀行三柳支店	運転資金として	5,545,293	
未収金		公益事業	977,066	
		医科学サポート事業の未収金	824,706	
		競技力向上事業の未収金	56,042	
		県民スポレク祭開催事業の未収金	75,500	
		スポーツ指導者研修会事業の未収金	1,214,986	
		布勢総合運動公園管理事業の未収金	10,001	
		鳥取産業体育館管理事業の未収金	890,160	
		米子産業体育館管理事業の未収金	97,510	
		鳥取県立武道館管理事業の未収金	219,087	
		倉吉体育文化会館管理事業の未収金	90,062,956	
		倉吉自転車競技場管理事業の未収金	1,462,737	
		自動販売機設置事業の未収金	80,000	
前払金	職員分	法人運営事業 法人運営事業の未収金	188,137	
		公益目的事業、法人運営事業及び収益事業に従事する職員に対する保険料		
前払費用	東京海上日動火災保険	布勢運動公園管理事業における施設賠償保険	1,510,430	
仮払金		布勢運動公園管理事業の仮払金	516,600	
		鳥取産業体育館管理事業の仮払金	522	
流動資産合計			333,986,972	
(固定資産)				
基本財産	定期預金	山陰合同銀行鳥取営業部	運用益を法人運営事業の財源に充当	1,187,988
特定資産	運営基盤強化基金	定期預金	運用益を法人運営事業の財源に充当	630,000
		山陰合同銀行鳥取営業部	運用益を法人運営事業の財源に充当	
		投資有価証券	運用益を法人運営事業の財源に充当	8,000,000
		第321回利付国債	運用益を法人運営事業の財源に充当	50,000,000
		鳥根県債平成23年度第2回公募公債	運用益を法人運営事業の財源に充当	
	わかとり国体開催記念基金	普通預金	公益目的事業の財源に充当	2,221,024
		山陰合同銀行鳥取県庁支店	公益目的事業の財源に充当	295,920
		鳥取銀行本店営業部		
		定期預金	運用益を公益事業の財源として充当	300,000
		山陰合同銀行鳥取営業部		
		投資有価証券	運用益を公益事業の財源として充当	136,802,720
		第305回利付国債	運用益を公益事業の財源として充当	103,272,750
		第61回利付国債	運用益を公益事業の財源として充当	80,000,000
		第321回利付国債	運用益を公益事業の財源として充当	20,000,000
		鳥取県債平成18年度第1回公募公債	運用益を公益事業の財源として充当	160,120,000
		兵庫県債平成21年度第1回公募公債		
	施設基金造成積立資産	普通預金	公益目的事業の財源に充当	4,348,500
		山陰合同銀行鳥取営業部		
	県民スポーツ振興事業積立資産	普通預金	公益目的事業の財源に充当	1,987,837
		山陰合同銀行鳥取営業部	公益目的事業の財源に充当	7,191,000
		鳥取銀行本店営業部	公益目的事業の財源に充当	110,000
		ゆうちょ銀行五八二		
	布勢電光掲示板整備資産	普通預金	公益目的事業の財源に充当	8,888,536
		鳥取銀行本店営業部		
	指定特定資産建物	管理棟 463.68㎡	収益事業目的に使用	191,725,252
		鳥取県倉吉市桜字後口山68-23		
		倉庫棟 81.98㎡	収益事業目的に使用	5,353,160
		鳥取県倉吉市桜字後口山68-23		
	指定特定資産構築物	12,361㎡	収益事業目的に使用	114,630,432
		鳥取県倉吉市桜字後口山68-23		
	指定特定什器備品		公益目的事業、法人運営事業及び収益目的事業として使用	920,262
	電話加入権		公益目的事業に使用	152,880
	建設仮勘定		布勢電光掲示板整備事業に係る財産	25,000,000
その他固定資産	構築物	22.4㎡	公益目的事業に使用	1,151,125
		鳥取県鳥取市布勢146-1		
	車両運搬具		公益目的事業に使用	1
	什器備品		公益目的事業・収益目的事業・法人運営事業に使用	3,069,155
	無形固定資産		公益目的事業・収益目的事業・法人運営事業に使用	1,041,984
固定資産合計				928,400,526
資産合計				1,262,387,498

(流動負債)	未払金		教室参加者 体育施設利用者 職員及び講師 施工業者 スポーツ安全協会 鳥取県	公益事業	競技力向上事業の未払金	8,798,429			
					医科学サポート事業の未払金	260,000			
					わかとり国体開催記念スポーツ 振興事業の未払金	180,000			
					強化推進事業の未払金	374,311			
					指導者確保事業の未払金	114,178			
					トップアスリート事業の未払金	393,080			
					医科学サポート事業(toto補助)の未払金	120,296			
					日韓スポーツ交流事業の未払金	184,680			
					県民スポレク祭開催事業	32,400			
					スポーツ指導者研修会事業の未払金	75,500			
					スポーツ指導者等養成講習会事業の未払金	79,000			
					スポーツ安全協会業務受託事業の未払金	41,343			
					布勢総合運動公園管理事業の未払金	40,286,606			
					鳥取産業体育館管理事業の未払金	4,552,240			
				前受金	預り金	米子市皆生市民プール管理事業の未払金 米子産業体育館管理事業の未払金 鳥取県立武道館管理事業の未払金	収益事業	倉吉体育文化会館管理事業の未払金	1,138,718
	倉吉自転車競技場管理事業の未払金	155,006,768							
	自動販売機設置事業の未払金	258,300							
法人運営事業	法人運営事業の未払金	1,909,227							
	翌年度教室参加料	2,004,480							
	翌年度施設利用料	1,326,450							
	公益事業・収益事業・法人運営事業に従事する職員及び講師の所得税等	4,831,598							
	公益事業に係る工事保証金、電気使用料	6,287,415							
	スポーツ安全保険料	53,350							
	公益目的事業の委託料・補助金の返納分	25,533,784							
	自動販売機事業に係るご入金分	258,300							
	公益事業・収益事業・法人運営事業の未払法人税	285,000							
	公益事業・収益事業の未払消費税	6,633,311							
流動負債合計							271,492,175		
(固定負債)	リース債務		公益目的事業・収益目的事業・法人運営事業に使用					2,774,520	
固定負債合計						2,774,520			
負債合計						274,266,695			
正味財産						988,120,803			

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)

その他の有価証券

時価のあるもの・・・移動平均法に基づく原価法

時価のないもの・・・移動平均法に基づく原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法

無形固定資産・・・定額法

(3)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

2.会計基準の変更

なし

3.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
指定基本財産定期預金	500,000	0	0	500,000
一般基本財産定期預金	687,988	0	0	687,988
小 計	1,187,988	0	0	1,187,988
特定資産				
運営基盤強化基金	58,630,000	0	0	58,630,000
わかとり国体開催記念基金	502,756,344	296,070	40,000	503,012,414
施設基金造成積立資産	3,222,921	7,823,331	6,697,752	4,348,500
県民スポーツ振興事業積立	5,530,000	3,894,000	135,163	9,288,837
布勢電光掲示板整備資産	0	8,888,536	0	8,888,536
建 物	18,253,875	197,965,349	19,140,812	197,078,412
構築物	30,506,192	89,857,351	5,733,111	114,630,432
什器備品	147,366	1,153,440	380,544	920,262
電話加入権	152,880	0	0	152,880
無形固定資産	20,444	0	20,444	0
建設仮勘定	20,572,920	25,000,000	20,572,920	25,000,000
小 計	639,792,942	334,878,077	52,720,746	921,950,273
合 計	640,980,930	334,878,077	52,720,746	923,138,261

4.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
指定基本財産定期預金	500,000	(500,000)		
一般基本財産定期預金	687,988		(687,988)	
小 計	1,187,988	(500,000)	(687,988)	0
特定資産				
運営基盤強化基金	58,630,000	(58,630,000)		
わかとり国体開催記念基金	503,012,414	(502,892,414)	(120,000)	
施設基金造成積立資産	4,348,500	(4,348,500)		
県民スポーツ振興事業積立	9,288,837	(9,288,837)		
布勢電光掲示板整備資産	8,888,536	(8,888,536)		
建 物	197,078,412	(197,078,412)		
構築物	114,630,432	(114,630,432)		
什器備品	920,262	(920,262)		
電話加入権	152,880	(152,880)		
建設仮勘定	25,000,000	(25,000,000)		
小 計	921,950,273	(921,830,273)	(120,000)	0
合 計	923,138,261	(922,330,273)	(807,988)	0

5.担保に供している資産

なし

6.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	197,965,349	886,937	197,078,412
構 築 物	305,672,931	189,891,374	115,781,557
車 両 運搬具	941,514	941,513	1
什 器 備 品	22,922,170	18,932,753	3,989,417
無形固定資産	2,301,750	1,259,766	1,041,984
合 計	529,803,714	211,912,343	317,891,371

7.保証債務等の偶発債務

なし

8.満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	購入時の価格	現在の価格	評価損益
兵庫県平成21年度第1回公募公債	160,400,000	160,120,000	△ 280,000
島根県平成23年度第2回公募公債	50,000,000	50,000,000	0
鳥取県平成18年度第1回公募公債	20,000,000	20,000,000	0
利付国庫債券第61回	102,039,000	103,272,750	1,233,750
利付国庫債券第305回	136,506,800	136,802,720	295,920
利付国庫債券第321回	88,000,000	88,000,000	0
合 計	556,945,800	558,195,470	1,249,670

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
鳥取県体育協会運営費補助金	鳥取県	0	102,906,000	102,906,000	0	-
ジュニア期一貫指導体制推進 事業補助金	鳥取県	0	194,066	194,066	0	-
基金造成事業補助金	鳥取県	0	7,823,331	7,823,331	0	-
日韓スポーツ交流事業補助金	鳥取県	0	1,534,923	1,534,923	0	-
倉吉自転車競技場管理運営事 業補助金	鳥取県	0	186,463,925	186,463,925	0	-
競技力向上のための指導者の 確保事業補助金	鳥取県	0	10,118,449	10,118,449	0	-
集まれ！トップアスリート合宿誘致 プロジェクト事業補助金	鳥取県	0	4,703,882	4,703,882	0	-
スポーツ少年団組織整備強化 事業費助成金	日本体育協会	0	1,573,400	1,573,400	0	-
公認指導員養成講習会指導者 育成事業交付金	日本体育協会	0	125,000	125,000	0	-
スポーツリーダー養成講習会育 成奨励費	日本体育協会	0	20,000	20,000	0	-
全国スポーツ少年大会参加旅 費補助	日本体育協会	0	368,000	368,000	0	-
競輪公益資金による補助金	JKA	0	89,547,000	89,547,000	0	-
日本財団助成金	日本財団	0	33,920,000	33,920,000	0	-
スポーツ振興くじ助成金	日本スポーツ振興 センター	0	783,000	783,000	0	-
合計			440,080,976	440,080,976		

10.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内訳	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	7,021,036
目的達成による指定解除額	10,149,397
経常外収益への振替額	
固定資産廃棄損計上による振替額	18,253,875
合 計	35,424,308

11.関連当事者との取引の内容

なし

12.重要な後発事象

なし

13.その他

なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金	1,187,988	0	0	1,187,988
	基本財産計	1,187,988	0	0	1,187,988
特定資産	運営基盤強化基金	58,630,000	0	0	58,630,000
	わかとり国体開催記念基金	502,756,344	296,070	40,000	503,012,414
	施設基金造成積立資産	3,222,921	7,823,331	6,697,752	4,348,500
	県民スポーツ振興事業積立	5,530,000	3,894,000	135,163	9,288,837
	布勢電光掲示板整備資産	0	8,888,536	0	8,888,536
	建物	18,253,875	197,965,349	19,140,812	197,078,412
	構築物	30,506,192	89,857,351	5,733,111	114,630,432
	什器備品	147,366	1,153,440	380,544	920,262
	電話加入権	152,880	0	0	152,880
	無形固定資産	20,444	0	20,444	0
	建設仮勘定	20,572,920	25,000,000	20,572,920	25,000,000
	特定資産計	639,792,942	334,878,077	52,720,746	921,950,273

2. 引当金の明細

なし